

PARI ボーイ Pro

取扱説明書



一般医療機器

届出番号：27B1X00024000416

販売名：PARI ボーイ Pro

はじめに

この度は、PARI ボーイ Pro をご購入いただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書は、PARI ボーイ Pro の正しい取扱方法について説明しています。

PARI ボーイ Pro を正しくご活用いただくために、ご使用前に必ず本書をお読みください。

※お読みになった後は、お使いになるときにいつでも見られるよう、大切に保管してください。

目次





1.	安全上の警告、禁忌・禁止、注意.....	1
2.	製品概要と各部・付属品の名称・構造.....	4
3.	一般的な使用方法とその注意事項.....	5
4.	医療機器の清掃、消耗品の交換、保管方法に関する事項.....	8
4.1	コンプレッサー.....	8
4.2	エアフィルター交換.....	8
4.3	送気ホース.....	9
4.4	ネブライザー・マスク.....	9
5.	トラブルシューティングに関する事項.....	12
6.	技術仕様.....	13
6.1	電磁妨害（EMD）情報.....	14
7.	アフターサービスとその連絡先に関する事項.....	15
8.	保証.....	16

1. 安全上の警告、禁忌・禁止、注意

使用する前に、この「安全上の警告、禁忌・禁止、注意」を、よく読んで、正しくお使いください。

※ ここに示した注意事項は、製品を安全かつ適正に使用して、使用者等への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※ 危害や損害の大きさと切迫の程度を明確にするため、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「禁忌・禁止」「注意」の三つに区分して示しています。

図記号の例	
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負うことが想定される内容を示します。
 禁忌・禁止	人が死亡または重症を負うことが想定されるため、避けるべき患者や使用方法を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。
 ポイント	使用上のポイントや、確認いただきたいことを示します。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **注意**

1. 本品は、患者に吸入させるため、エアロゾル化した医薬品を供給する装置です。使用目的以外に使用しないでください。
2. 本品の使用に先だって必ず医師に相談し、医薬品の種類、用法・用量や使用するインサートの種類については医師の指示に従ってください。
3. 分解や改造はしないでください。
4. 当社指定の構成品のみを使用してください。
5. 濡れた手で操作しないでください。感電するおそれがあります。
6. 自発呼吸ができない患者や意識のない患者に使用しないでください。窒息するおそれがあります。
7. 人工呼吸器の回路に接続して使用しないでください。本品は吸入用であり、呼吸回路に接続すると回路内圧が異常をきたすおそれがあります。
8. 気管切開患者が本品を使用する場合は、専用のトラケオセットが必要です。
9. トラケオセットを使用する場合、呼気が吐き出せず苦しくならないように、ネブライザーの蓋を必ず開けてください。
10. 規定量(2~8mL)を超える量の医薬品を入れないでください。霧化能力が低下したり、医薬品もれが生じる可能性があります。
11. 加湿目的で水を用いて吸入しないでください。
12. ほこり・ちりの多い場所や浴室など湿気の多い場所で使用しないでください。
13. コンプレッサーが動かない、通常より音が大きいなど異常がある場合は使用しないでください。
14. 発熱、発煙、異臭等の異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し、電源を切ってコンセントから電源コードを抜いてください。火災や感電の原因になります。
15. コンプレッサーを作動させた状態で放置しないでください。
16. 1時間以上連続して使用しないでください。
17. コンプレッサーを布等で覆った状態で使用しないでください。過熱による外部樹脂の損傷、ショート、感電、発火の原因になります。
18. コンプレッサーを引火性の物（ガソリン、ベンジン、シンナー、ガス等）やカーテン、テーブルクロスなど燃えやすい物の近くで使用しないでください。また、コンロやヒーターなどに近づけないでください。
19. コンプレッサー及び電源コードに水等の液体をかけたりしないでください。

さい。

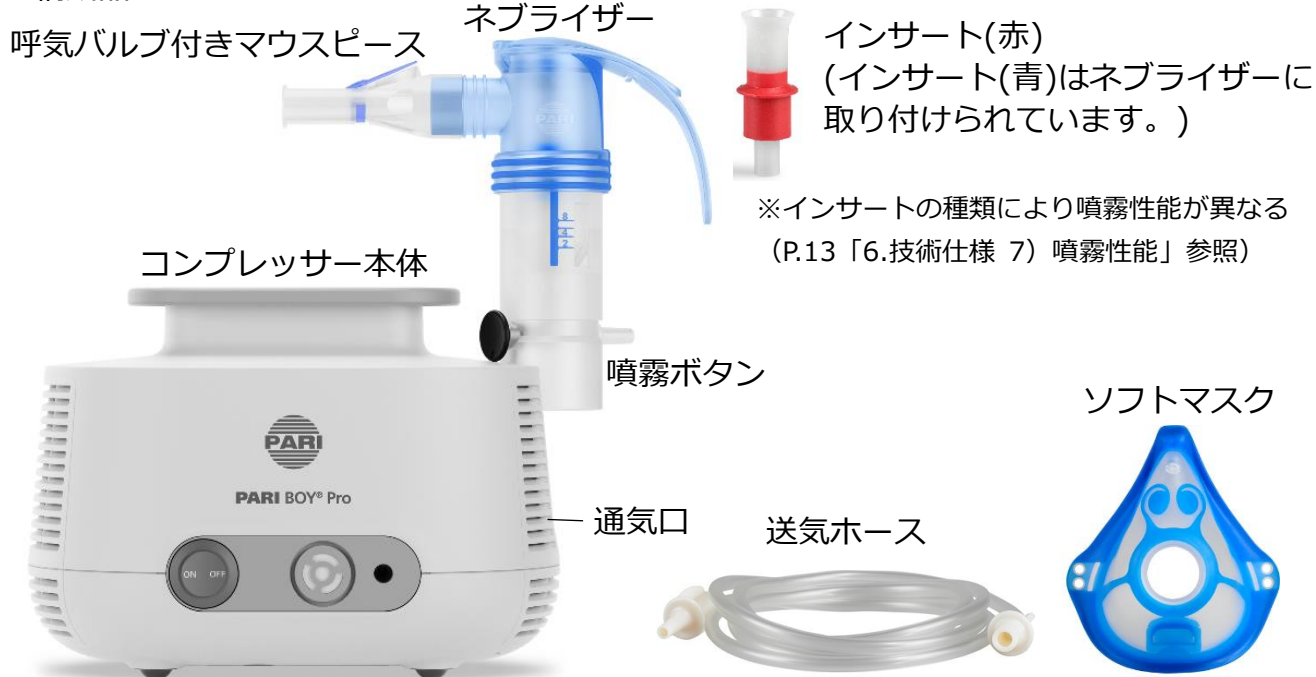
20. 電源コード及び送気ホースを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加工したりしないでください。
21. 使用中はコンプレッサーや通気口が熱くなるため、乳幼児や小児、介護が必要な人（特に温度感覚障害者など）が直接接触れないよう注意し、保護者や介護者が付き添ってください。
22. ネブライザーを初めて使用する場合または長期間使用しなかった場合は、必ず使用前に洗浄してください。また、必要に応じて消毒してください。
23. ネブライザーを複数の患者で使用する場合は、必ず患者ごとに滅菌してください。
24. 乳幼児や小児、介護が必要な人が吸入治療を行う場合、小さな部品を誤飲しないよう注意してください。また、電源コードや送気ホースを引っ張ったり、首に巻き付けたりしないよう、保護者や介護者が付き添ってください。
25. 本品を乳幼児や小児の手が届く場所に保管しないでください。小さな部品や付属品を誤飲し、呼吸困難に陥るおそれがあります。
26. 定期的にネブライザーの各部品に損傷(破損、変形、変色)がないか確認してください。ネブライザーは消耗品ですので、摩耗による粒子径の変化によって治療効果が損なわれる可能性があります。少なくとも1年毎に新しいネブライザーと交換してください。
27. 本品の使用及び洗浄の前には、念入りに手を洗い、必要に応じて消毒してください。

2. 製品概要と各部・付属品の名称・構造

PARI ボーイ Pro は、コンプレッサーとネブライザーを組み合わせた下気道の吸入治療に適した吸入器です。

ネブライザーには、吸入速度が速すぎる場合に適正速度に緩める補助構造(PARI PIF コントロールシステム)が付いています。蓋裏側に装着された吸気フラップがわずかな隙間を残してネブライザーチャンバーを閉じ、吸入時に抵抗を感じさせる構造になっています。

<構成品>



<材質>

ネブライザー：ポリプロピレン

マウスピース：ポリプロピレン、スチレン系熱可塑性エラストマー

ソフトマスク：スチレン系熱可塑性エラストマー、ポリプロピレン

送気ホース：ポリ塩化ビニル

注文コード	品番	商品名
M23-001-24	130G1012	PARI ボーイ Pro

補充品

注文コード	品番	商品名
M23-001-27	023G6001	PARI LC スプリントネブライザー,PIF 付,送気ホース無
M23-004-30	041G0741	PARI 小児用ソフトマスク(くるリン), ネブライザー用
M23-004-32	022G1000	PARI 噴霧ボタン, ネブライザー用
M23-004-45	041B4591	PARI 送気ホース 1.2m, パリ社製コンプレッサー用
M23-004-49	041G1002	PARI エアーフィルター,Pro/Junior 用
M23-004-80	041G1003	PARI エアーフィルター,ホルダー付,Pro/Junior 用

別売品

注文コード	品番	商品名
M23-001-26	023G3011	PARI LC スプリントイヤーパック,PIF 付,SX/Pro 用
M23-004-90	023G1080	PARI LC スプリントトラケオ
M23-004-29	041G0740	PARI 大人用ソフトマスク,ネブライザー用
M23-004-36	041G0500	PARI フィルター・バルブセット

3. 一般的な使用方法とその注意事項

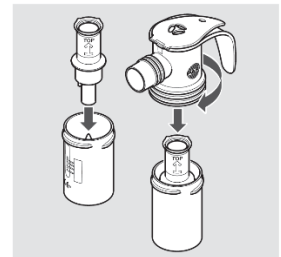
⚠ 注意

1. ネブライザーを初めて使用する場合または長期間使用しなかった場合は、必ず使用前に洗浄してください。また、必要に応じて消毒を行ってください。
2. ほこり・ちりのある場所、浴室など水のかかるところや、湿気の多い場所で使用しないでください。

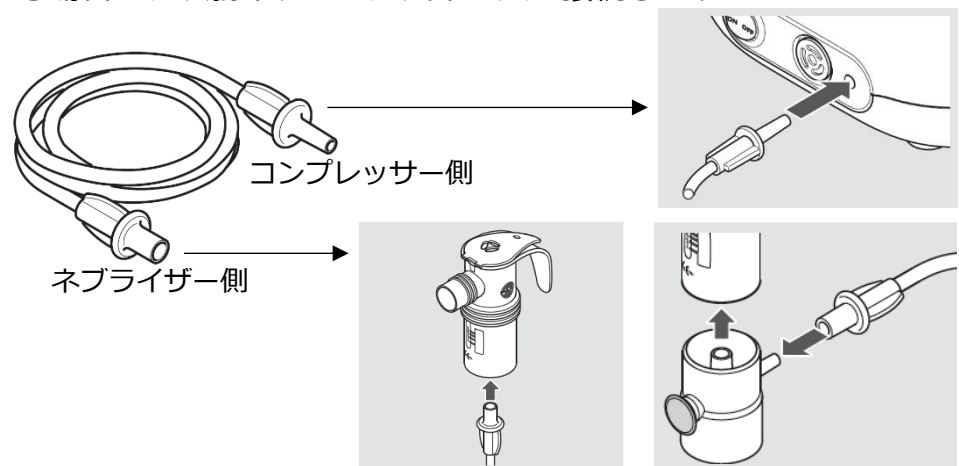
👉 ポイント

1. 使用前に、コンプレッサー、電源コード及びネブライザーの各部品に破損、変形、変色等がないことを確認してください。
2. 使用前に、各接続部がしっかりと接続されていることを確認してください。
3. 電源コードが傷んでいるとき、コンセントへの差し込みが緩いときは使用しないでください。

- 1) 治療に適したインサートをネブライザーに取り付けます。
ネブライザー上部を回して閉じ、ネブライザーを組み立てます。



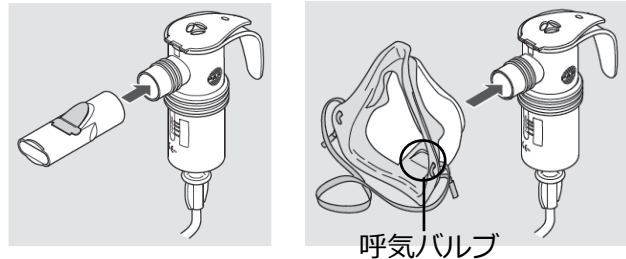
- 2) 送気ホースをコンプレッサー及びネブライザーに接続します。
噴霧ボタンを使用する場合は、噴霧ボタンに送気ホースを接続します。



👉 ポイント

送気ホースがネブライザー及びコンプレッサーにしっかりと接続されていることを確認してください。

3) ネブライザーにマウスピース又はマスクを取り付けます。



ポイント

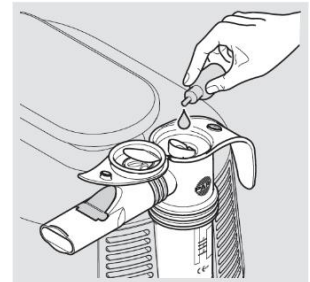
マスクを使用する際は、呼気バルブを外側に押し出してください。

4) コンプレッサーを平らで固く安定した場所に置きます。

ポイント

不安定な場所、カーペットやクッションの上に置かないでください。

5) ネブライザー上部の蓋を開け、医薬品を注入し蓋を閉じます。



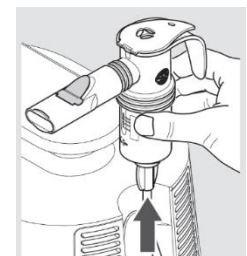
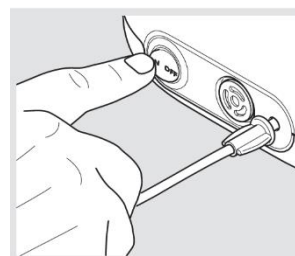
注意

1. 規定量(2~8mL)を超える量の医薬品を入れないでください。霧化能力の低下や医薬品もれのおそれがあります。
2. 加湿目的で水を用いて吸入しないでください。
3. こぼれた医薬品がコンプレッサーの本体内に入らないよう注意してください。

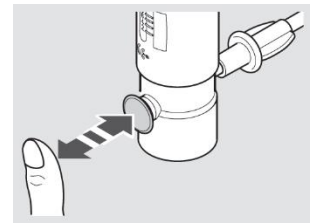
ポイント

1. 吸入する際、ネブライザーを傾けないでください。霧化能力の低下や医薬品もれのおそれがあります。
2. 異なる医薬品を続けて吸入する場合は、ネブライザーに残った医薬品を水でよくすすぎ、水滴を取り除いてから医薬品を注入してください。

6) 電源プラグをコンセントに接続し
コンプレッサーの電源を入れます。
エアロゾルが噴霧されるのを確認し
吸入治療を開始します。



- 7) 噴霧ボタンを使用する場合は、ボタンを押すとエアロゾルが噴霧されます。



ポイント

噴霧ボタンは、噴霧のタイミングをボタンで制御したい場合（インターバル噴霧）や、連続で噴霧させたい場合に使用します。

- ・インターバル噴霧：吸入のタイミングでボタンを押すと噴霧します。ボタンを押していない間は噴霧しません。
- ・連続噴霧：噴霧ボタンを軽く右に回し、連続噴霧へ切替えます。連続噴霧を解除する場合は、噴霧ボタンを軽く左へ回します。



連続噴霧へ切替え



連続噴霧を解除

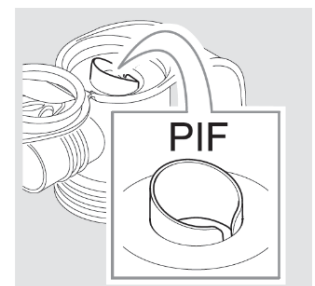
- 8) ネブライザーを真っ直ぐ持ち、マウスピースをくわえます。
マスクを使用する場合は、口と鼻を覆うように顔に軽くマスクを押し当てます。
- 9) マウスピースをくわえたまま又はマスクを当てたまま、ゆっくり息を吸い込みます。そのまま、ゆっくり息を吐き出します。吐き出された息は呼気バルブから外部に排出されます。

ポイント

PIF(最大吸気流量)コントロールシステム：

吸入速度が速すぎると蓋裏側の吸気フラップがわずかな隙間を残してネブライザーチャンバーを閉じるため、吸入時に抵抗を感じます。

正しく治療を行うために、ゆっくりと息を吸い込んでください。



- 10) 医薬品が少なくなってくるとネブライザーの噴霧音がかすれた音に変わります。
- 11) エアロゾルが噴霧されなくなったら、吸入を終了し電源を切ります。

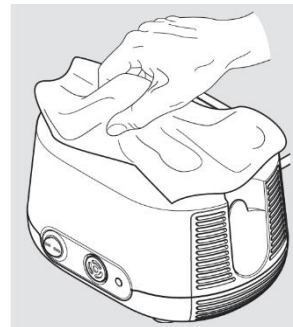
注意

使用后すぐに通気口や送気ホースに触れないでください。

4. 医療機器の清掃、消耗品の交換、保管方法に関する事項

4.1 コンプレッサー

- 1) コンプレッサーを湿らせた布で拭きます。
- 2) 電源コードのほこりや汚れは定期的に拭き取ります。
- 3) ほこり・ちりの多い場所、直射日光、高温多湿の場所を避けて保管します。



注意

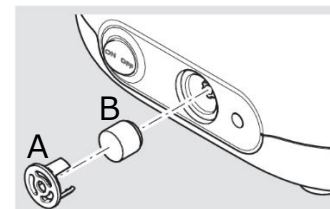
1. シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。
2. 洗剤スプレーなどの液体を直接吹き付けしないでください。故障の原因になります。
3. 本体内に水等の液体が入った場合、使用せずに販売店又は当社にご連絡の上、修理・点検に出してください。
4. 保管時は、電源コードをコンプレッサーに巻き付けしないでください。コードが損傷するおそれがあります。

ポイント

1. 必ずコンプレッサーの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
2. 複数人で使用する場合は、必ず患者ごとに消毒してください。

4.2 エアークフィルターの交換

- 1) ドライバー等を使用してフィルターホルダー(A)を引き出しエアークフィルター(B)を取り出します。
- 2) 新しいエアークフィルターを挿入し、再度フィルターホルダーを取り付けます。



ポイント

1. エアークフィルターは 200 時間使用又は 1 年毎に交換してください。
2. 10 回吸入するごとにエアークフィルターの汚れや目詰まりを確認してください。灰色や茶色に汚れていたり、詰まっている場合は新しいものと交換してください。
3. エアークフィルターを洗淨したり、再使用したりしないでください。
4. 当社指定のエアークフィルターのみを使用してください。他のエアークフィルターを使用すると、コンプレッサーの故障や適切な吸入が行えなくなるおそれがあります。
5. LC スプリントイヤークパックには、2 種類のエアークフィルターが同梱しています。適合したものを選択してください。



エアークフィルター Pro/Junior 用



エアークフィルター SX 用

4.3 送気ホース

気温や湿度によって送気ホース内に結露が発生することがあります。その場合、以下の手順で水滴を取り除きます。

- 1) 送気ホースのみをコンプレッサーに接続します。
- 2) コンプレッサーの電源を入れて送気ホース内に空気を流します。水滴が蒸発して消失するまで空気を流します。

ポイント

1. 送気ホースは洗浄しないでください。カビや雑菌が繁殖するおそれがあります。
2. 送気ホース内の水滴を放置しないでください。カビや雑菌が繁殖し、症状が悪化したり、湿気がコンプレッサー内に入り、故障するおそれがあります。
3. 送気ホースは消耗品です。汚れている場合は、新しいものと交換してください。また、汚れが確認できない場合でも、1年毎に交換してください。

4.4 ネブライザー・マスク

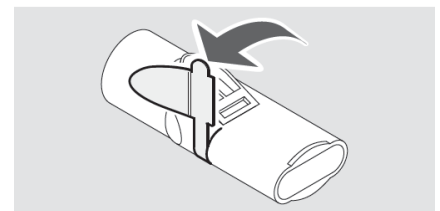
4.4.1 洗浄・消毒、滅菌前の準備

使用後は毎回必ずネブライザー及びマスクを洗浄・消毒して医薬品の付着や汚れをきれいに取り除いてください。また、必要に応じて滅菌を行ってください。

ポイント

ネブライザー及びマスクは消耗品の為、摩耗による粒子径の変化によって治療効果が損なわれるおそれがあります。少なくとも1年毎に交換してください。

- 1) マウスピース又はマスクを取り外し、ネブライザーを分解します。
- 2) マウスピースの呼気バルブを引き出します。



※家庭で使用する場合又は同一患者でネブライザーを使用する場合は、P.10 をご確認ください。

※医療施設で使用する場合又は複数患者でネブライザーを使用する場合は、P.11 をご確認ください。

4.4.2 家庭で使用する場合、同一患者使用の場合の手順

●洗浄

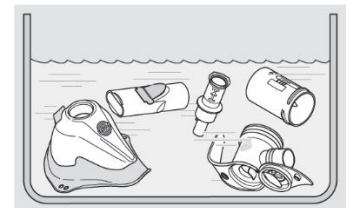
- 1) めるま湯と少量の中性洗剤を用いて分解したネブライザー及びマスクを、しっかりと洗います。必要に応じて、洗浄専用の清潔なブラシを使用し汚れを落としてください。
- 2) 丁寧に洗剤を洗い流し、残っている水滴を取り除きます。

●消毒

必ず洗浄を行ってから消毒を行ってください。少なくとも1日1回消毒してください。使用する消毒剤は材質に適したものを使用してください。

①煮沸消毒（5分間）

洗浄したネブライザー及びマスクを消毒します。
すべての部品がお湯に浸かるよう、かつ鍋底に接触しないように注意してください。



👉ポイント

マスク用ゴムひもは劣化し破損するおそれがあるため、煮沸消毒は行わないでください。

②蒸気消毒（電気式哺乳瓶蒸気消毒器）

消毒は最低6分間行ってください。詳細については、各蒸気消毒器の取扱説明書に従ってください。

●乾燥

残っている水滴を取り除きます。洗浄・消毒したネブライザー及びマスクを清潔な布等の上に置き、そのまま完全に乾かします。

👉ポイント

1. 完全に乾いていない場合、カビや雑菌が繁殖するおそれがあります。
2. 洗浄、消毒後に各部品に損傷等がないことを確認してください。

●保管

直射日光、高温多湿を避け、ほこりのない場所で保管します。

4.4.3 医療施設で使用する場合、複数患者で使用する場合の手順

●洗淨・消毒（ウォッシャーディスインフェクターによる洗淨消毒）

- 1) ネブライザー及びマスクが適切に洗淨されるよう形状特性を考慮して配置します。
- 2) 材質特性に応じた洗淨消毒工程を選択します。

ポイント

1. 洗淨剤は材質に適したものをご使用ください。
2. マスクは熱による変形のおそれがある為、必ず滅菌用固定具（別売品）を使用してください。
3. 使用するウォッシャーディスインフェクターが乾燥工程を持つタイプであっても、ネブライザー及びマスクに水滴が残っていないことを確認してください。水滴が残っている場合は、取り除いてください。

●滅菌

高圧蒸気滅菌：121℃ 20分又は134℃ 3分

注意

複数の患者で使用する場合は、必ず患者ごとに滅菌を行ってください。

ポイント

1. 必ず洗淨・消毒を行ってから滅菌を行ってください。
2. 137℃を超える温度に晒さないでください。乾燥温度が137℃を超える場合は乾燥工程を省略してください。
3. マスクは熱による変形のおそれがある為、必ず滅菌用固定具（別売品）を使用してください。
4. マスク用ゴムひもは、熱により破損するおそれがある為、滅菌しないでください。

●乾燥

部品に残っている水滴を取り除きます。洗淨・消毒したネブライザー及びマスクを清潔な布等の上に置き、そのまま完全に乾かします。

ポイント

1. 完全に乾いていない場合、カビや雑菌が繁殖し、感染するおそれがあります。
2. 洗淨、消毒後に各部品に損傷等がないことを確認してください。

●保管

直射日光、高温多湿を避け、ほこりのない場所で保管します。
滅菌後は、滅菌用バッグでの保管を推奨しています。

ポイント

洗淨・消毒、滅菌後に各部品に損傷等がないことを確認してください。

5. トラブルシューティングに関する事項

内容	考えられる原因	処置方法
電源を入れてもコンプレッサーが作動しない。	電源コードがコンセントにしっかりと差し込まれていない。	電源コードをコンセントに差し込んでください。
コンプレッサーは動いているが、医薬品が噴霧しない。	ネブライザーの中に医薬品が入っていない。	指定された医薬品を規定量(2～8mL)入れてください。
	ネブライザーにインサートを取り付けていない。	治療に適したインサートを取り付けてください。
	ネブライザーのノズルが詰まっている。	ネブライザーを洗浄して詰まりを取り除いてください。 洗浄しても医薬品が噴霧しない場合は、ネブライザーを新しいものに交換してください。
	送気ホースがネブライザーとコンプレッサーにしっかりと接続されていない。	送気ホースをネブライザー及びコンプレッサーにしっかりと接続してください。
	規定量を超える医薬品を入れている。	規定量(2～8mL)の医薬品を入れてください。
	送気ホースが破損し、空気が漏れている。	送気ホースを新しいものに交換してください。
噴霧量が少ない。	ノズルに医薬品が詰まっている。	ネブライザーを洗浄して詰まりを取り除いてください。 洗浄しても医薬品の噴霧量が少ない場合は、ネブライザーを新しいものに交換してください。

上記以外の場合、お買い上げの販売店へご相談ください。

6. 技術仕様

1) 電氣的定格

定格電源：AC100V, 50-60Hz, 2.50A

2) その他の仕様

消費電力：99W/85W

音圧レベル：約 54dBA

外形寸法(約)：幅 18.5 cm×奥行 15.0 cm×高さ 13.0 cm

重量：1.7 kg

コンプレッサー流量（ネブライザー接続時）：5L/分

ネブライザー接続時の空気圧：約 160kPa（1.6bar）

3) 機器の分類

電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅡ機器

電撃に対する保護の程度による装着部の分類：BF形装着部

水の有害な浸入又は微粒子状物質の有害な侵入に対する保護等級：IP21

4) 使用条件

周囲温度：10～40℃

相対湿度：30～75%RH（ただし、結露なきこと）

周囲気圧：700～1060hPa

5) 保管・輸送条件

周囲温度：-25～70℃

相対湿度：0～93%RH（ただし、結露なきこと）

周囲気圧：500～1060hPa

6) 耐用期間[自己認証(当社データ)による]

コンプレッサー：1,000時間又は5年

エアフィルター：200時間又は1年

ネブライザー：1年又は高圧蒸気滅菌300回

マスク：1年又は高圧蒸気滅菌300回

送気ホース：1年

7) 噴霧性能

インサート	分時 噴霧量 (mg/分)	分時粒子 噴霧量 (mL/分)	形状 基準偏差	粒子径中央値 (MMAD) (μ m)	5 μ m以下の 粒子質量の比率 (%)	分時5 μ m以下 粒子噴霧量 (μ L/分)
青	600	0.16	2.24	3.8	61.9	99
赤	450	0.10	2.00	2.8	79.6	80

6.1 電磁妨害（EMD）情報

EMD 情報は、電磁妨害（EMD）規格の要求で記載が義務付けられています。ご使用の際は本記載をよく読んでご使用ください。

警告

本機器は、電磁妨害（EMD）に関する特別な注意が必要です。本取扱説明書の記載に従ってご使用ください。

- ・緊急時等に電源コードを速やかに外せるよう、電源コード接続部に簡単にアクセスできるように配置してください。
- ・不正確な動作を生じる可能性があるため、他の機器と近接させて又は積み重ねた状態で使用しないでください。近接又は積み重ねた状態で使用することが必要な場合は、使用する配置でそれぞれの機器が正常に動作することを確認してください。
- ・当社指定以外の構成部品、付属品、その他部品を使用すると、機器の電磁エミッションの増加又は電磁イミュニティの低下が生じる可能性があります、誤動作を引き起こす可能性があります。
- ・携帯型 RF 通信機器（アンテナケーブル及び外部アンテナなどの周辺機器を含む。）を、本機器のあらゆる部分から 30cm よりも近づけないでください。近づけた場合、本機器の性能の低下が生じる可能性があります。

機器又はシステムのエミッション及びイミュニティに影響を及ぼす可能性のある付属品等	
ケーブル及び付属品	長さ
電源コード	1.5m

本機器は、特定の電磁環境での使用に適しています。使用者は以下に記載する電磁環境で使用されていることを確認する必要があります。	
エミッションテスト	適合性
伝導エミッション	CISPR 11, Group 1, Class B
放射エミッション	CISPR 11, Group 1, Class B
高調波エミッション	IEC 61000-3-2, Class A
電圧変動及びフリッカ	IEC 61000-3-3

本機器は、特定の電磁環境での使用に適しています。使用者は以下に記載する電磁環境で使用されていることを確認する必要があります。	
イミュニティテストレベル	テストレベル
静電気放電	接触：±8kV 気中：±2kV、±4kV、±8kV、±15kV
放射 RF 電磁界	10V/m、80-2700MHz 80%振幅変調（1kHz）

RF 無線通信機器からの近接電磁界	試験周波数 (MHz)	変調	イミュニティ 試験レベル (V/m)
	385	パルス変調 18Hz	27
	450	パルス変調 18Hz ±5kHz 偏移 1kHz 正弦波	28
	710	パルス変調 217Hz	9
	745		
	780		
	810	パルス変調 18Hz	28
	870		
	930		
	1720	パルス変調 217Hz	28
	1845		
	1970		
	2450	パルス変調 217Hz	28
	5240	パルス変調 217Hz	9
	5500		
5785			
電氣的ファストトランジェント/バースト	電源ライン：±2kV、繰返し周波数：100kHz 信号ライン：±1kV、繰返し周波数：100kHz		
サージ	電源入力部：0.5kV、1kV（ライン-ライン間） 0.5kV、1kV、2kV（ライン-接地間） 信号入出力部：0.5kV、1kV（ライン-ライン間） 0.5kV、1kV、2kV（ライン-接地間）		
RF 電磁界によって誘発する伝導妨害	0.15-80MHz の間で 3Vrms ISM 帯域で 6Vrms 80%振幅変調（1kHz）		
電源周波数磁界	30A/m、50Hz 及び 60Hz		
電圧ディップ/短時間停電	0% Ut、0.5 周期： 位相角：0°,45°,90°,135°,180°,225°,270°,315° 0% Ut、1 周期： 位相角：0° 70% Ut、25/30 周期： 位相角：0° 0% Ut、250/300 周期		

7. アフターサービスとその連絡先に関する事項

製造販売業者：村中医療器株式会社



〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目 8 番 2 号
TEL 0725-53-5546

8. 保証

保証規定

1. 取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、お買い上げ日より四年以内に故障した場合、無償修理いたします。
2. 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ日、お客様名、お買い上げ店名の記入のない場合あるいは字句を書替えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障及び損傷。
3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
4. 本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、PARI ボーイ Proをお買い求めいただきありがとうございました。本品は厳重な検査を行い、高品質を確保しております。しかし通常のご使用において、万一不具合が発生した場合は、保証規定により、お買い上げ日より四年間は無償修理いたします。
 ※製品の保証は日本国内での使用に限ります。 This warranty is valid only in Japan.
 ※以下につきましては必ず販売店にて記入捺印をお受けください。

商品名: PARI ボーイ Pro
 製造番号/記号:
 ご芳名

ご住所

TEL. () _____

お買い上げ店名

_____ 印

住所

TEL. () _____

お買い上げ日 年 月 日

製造販売業者：村中医療器株式会社

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目8番2号 TEL 0725-53-5546